

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ



題字 黒野清字

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 鈴木正男
 幹事 釜谷健一
 会報委員長 松島孝彰

真心の行動 慈愛の奉仕 平和に挺身

Act with Integrity Serve with Love Work for Peace

No. 28

1995~96年度 RI会長 ハーバート・G・ブラウン

きょうの例会

第651回 平成8年2月6日(火)

節分会 (松林寺にて午後6時より)

先週の記録

第650回 平成8年1月30日(火)曇のち雪

◇“奉仕の理想”

◇出席報告

会員	68(67)名	出席	49名
出席率	73.13%		
前々回	1月16日(修正出席率)97.01%		

◇ビクター紹介 5名

◇ニコボックス

朝霞キャロットRC 高橋 茂夫君

狭山中央RC 栗原 成実君

はじめておじゃまします。

三輪 康君 早退します。

水野 民也君 息子と一緒に来ました。

西村 禎二君 来週は職場例会にて心よりお待ち申し上げます。

魚津 常義君 寒いですね!!

鷺野 義明君 魚は冬眠中です。

秋山 茂則君、二村 聡君、釜谷 健一君、

加藤 大豊君、河村 政孝君、小杉 啓彰君、

久野 峯一君、宮尾 紘司君、三好 親君、

水野 賀續君、永井 正義君、中根 三郎君、

成田 良治君、西川 豊長君、西野 英樹君、

太田 茂君、大谷 和雄君、鷺谷 龍男君、

佐野 寛君、鈴木 正男君、鈴木 理之君、

竹内 眞三君、田中 昭二君、舎人 経昭君、

上野 保君、和田 正敏君、鷺野 義明君、

渡辺 辰夫君、吉田 節美君 厳しい寒気、寒

い寒いと一月が過ぎていきます。春よ早く来い。

石黒 正則君 夫人誕生日祝い。

◇釜谷幹事報告

1. 本日午後6時より名古屋東急ホテルにて

理事役員会を開催致しますので理事役員の方はご出席下さい。

2. 次回例会は、節分会で午後6時より松林寺にて開催致しますので昼間の例会はございません。

◇鈴木(正)会長挨拶

先週1月22日、首相施政方針演説により始まった通常国会本会議では、24日新進党党首の代表質問が行われ国会は久しぶりに沸いたようであります。政権交替の可能性のある第一党党首(首相)と第二党の野党党首が共通の土俵に立って、有権者に見える形で政策論争をするという議会政治では当たり前のことが漸く日本で実現したと或る新聞は論評していました。

政治問題として、当面の最大課題である住専処理問題では、財政資金投入に対する厳しい世論もあって、これからの住専処理策の国会審議の動向が極めて注目されます。

さて、ロータリーと政治との関係は、一体どのようになっているのでしょうか。一度復習してみたいと思います。

RIでは、この関係について、過去に理事会又は国際大会等の決議を経て、要約次のように規制をしております。

① RIとその加盟クラブは、党派的政治声明を發表することを控えなければならないし、かつ、政府もしくは行政当局にかなる団体的圧力もかけてはならない。

② ロータリークラブは、政府や世界問題あるいは国際間の政策に影響を与えるような団体行動をとってはならない。また、国際問題に関係をもつ特定の計画に関する如何なる決議をも採択してはならない。

③ RIは、さまざまな見解をもつ多数の国に存在するロータリークラブによって構成されているのであるから、RIは、政治問題に関し団体行動をとったり、団体声明を發表してはならない。

RIは、政治との関わりについて以上のように規制をしておりますが、同時に、ロータリークラブの責務として、個々の会員に対して、これらの問題について知識を与えるよう努め、それによって会員に啓発された建設的な心構えを持たせるようにすべきであると勧告をしております。そして、その為には――。

クラブ内にて、世界理解と平和というロータリーの目標の追及と、自己の職業及び地元地域社会への奉仕に影響を及ぼすものに限り、地元地域社会及び世界各地の政治状況を論じる為の討論会は開催しても差支えない。そして、それは問題を公平な立場で、全体で討論し合った後、各会員がそれぞれ自分自身の結論が下せるようなものでなければならないとしております。

要するに、ロータリーは、政治問題に関し団体行動をとったり、団体声明を發表することは禁止されているが、各ロータリークラブ内では、ロータリーの奉仕に影響を及ぼすものに限り公平な立場で全体討論を行い、公共の問題を論じることは差支えないということでありましょう。

◇講演

“安全、安心、快適”

会員 田中 昭二君



入会致しまして一カ月が経過致しました。まだわずかな出席数ですが毎回緊張の連続です。しかし、毎回皆様の笑顔に接し

精神的にも助けられており厚くお礼申しあげます。一日も早く皆様方のお顔を覚えることが大切であり頑張りますので、何かと声を掛けて下さいますよう宜しくお願い致します。

さて、本日このような壇上に上がることは新人のお仕置の場と理解し、いささか緊張致しております。私は自動車業界に携わる者として安全、安心、快適、をテーマに選びました。大先輩の皆様に対して釈迦に説法とは思いますが、車の安全性について話させて頂きます。私たち自動車販売、整備業界も車両法改正後二年目を迎え、混迷期もおさまり、業界として本来あるべき姿が見え出したようです。車両法改正の基本は自動車の安全、公害防止等、保守管理責任は使用者にあるということです。それに対応すべく業界としては、お客様へ整備料金の明瞭化、整備内容の説明、整備保証の徹底など単なる売上獲得合戦でなくて顧客満足に関わる競争原理が動きかけたということです。それが工、販一体となり使用者の安全対策に力を入れておる次第です。

昨今新車販売の宣伝を見ますと全メーカーが安全性を一番に協調しております。その安全装備とは、(1)ABS(アンチロックブレーキ)急制動時の車輪ロックを防ぎステアリング操作を可能とする装置です。決して制動距離を短くする為の装置ではありません。又作動している場合でもオーバースピードであるならばハンドル操作も不可能となります。(2)SRS(エアバック)エアバックはあくまでもシートベルトの補助装置であり、エアバックのみではその効果を充分発揮出来ません。エアバックの作動は時速約30kmで、車両中心より30度の範囲で前方からの衝撃のときのみに作動いたします。(3)シートベルトプリテンショナー・火薬式シートベルトプリテンショナーはエアバック作動時にシートベルトキャッチを75mm引き込み、衝撃によるシートベルトの伸びを吸収し体を拘束します。この効果を発揮するにも正確なシートベルトの装着が必要となります。(4)その他サイドインパクトドアビーム、イナーシャキルスイッチ、これは衝突を感知すると燃料ポンプの電気回路が切れ、同時に集中ドアロックを解除して車外からの救助を可能としています。その他まだまだ沢山の機能を備えておりますが、決して機能を過信する事なく、正確な機能、性能を知ることが安全、安心につながる事と思います。出来る事ならこれらの機能は経験したくないのですね。

最後に車は勝手に動くものではなく使用者の意のままに動きます。車は交通社会の中にあってはじめて生き生きと楽しく活動すべきものです。快適感とは人と車との調和であり、人々が安心して暮らせる社会は私たちの心、思いやり如何にかかっていると思います。

音楽同好会(第1回)

1月26日(金)、愛知県芸術劇場大ホールにて、レハール作 オペレッタ「メリー・ウィドウ」(ハンガリー国立ブダペスト・オペレッタ劇場)を16名の参加により鑑賞しました。

日本での最終公演ということもあり、アンコールと拍手で舞台と客席が一体となりオペレッタを満喫、楽しいひとときを過ごしました。鷺谷さんには大変お世話になりました。

次回は「薪能」を予定しております。(大口)

◇例会変更のお知らせ

名古屋北 RC 2/23(金)名古屋名城 RAC と合同例会の為、18時半より
名古屋港 RC 2/23(金)IMホストの為、名古屋観光ホテルにて16時より
豊山一城北 RC 2/27(火)夜間例会の為、栄東急インにて18時半より

◇次回例会(2月13日)

“法人としての神社と聖域としての神社”

会員 吉田 玄君